

【親鸞部門(高校)・優秀賞】

マイマスク

私立大谷高等学校 第1学年 亀井里奈

貴方は今「あなた」でいますか。未来の见えない今を自分なりに必死に追いかけている十六歳の私からあなたに伝えたい事です。

思い出してみてください、自分という生き物がどういう生き物がわからなかった頃を。当時十一歳の私は「わたし」ではなく仮面を何重も被った「私」でしたね。「私」は私をきらい、いますぐ私から離れたい、逃げ出したいと思っていました。今でも当時の事を振り返ってみると胸が苦しくなります。

この経験から貴方に伝えたい事があります。「貴方は今『あなた』でいますか。」

私は最近「わたし」でいる事の大切さを身に感じています。「ありのままの姿」を出すのはとてもむずかしい事です。しかし貴方のたった小さな思いだけでも出してみてください。そうすると周りも本当の「自分」を出してきてくれますし、信頼関係を作る事が出来ます。逆にわたしを殺した状態で人と接してみてください。そんな状態でも人は本当の自分を出してくれると思いますか。私は少なくともそうは思いません。人は信頼を積み重ねていき、共に生きていく仲間を作っていくと私は考えます。ならば仮面を被った私でない「私」を払い捨て「わたし」を大切にす私でいる必要があると思います。そして私というものを守るためにも「わたし」というものを大切にす必要があると思います。

私の伝えたい事は分かりましたか。本当に大切な事なのでもう一度伝えます。

貴方は今「あなた」でいますか。

貴方が今希望に満ち溢れた世界で光り輝いた笑顔で毎日を過ごしている事を願います。